

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 1年 11月 21日 (17:00~18:45)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	村岡・松島・木下・廣田・戸田・山縣・川村・福田 中村・有村・伊賀・藤本・吉村・市丸・高盛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		9人	6人		15人

前回の改善計画

センター方式シート(C-1-2)を拡大して利用者の変化や情報を、関わった職員がシートに記載する。(変わりなければ1ヶ月を一括りにして記載する。但し言動や本人または本人を取り巻く環境に変化があった時はその都度記載する。)介護記録と同じファイルに入れておき、都度の閲覧や記入が出来る様にする。

前回の改善計画に対する取組み結果

センター方式の記入は行っているが、拡大する方法は効率も悪く別の方法を考えて取り組んだ方が良い。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4人	11人	人	人	15人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4人	9人	2人	人	15人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6人	8人	1人	人	15人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5人	10人	人	人	15人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①ミーティングや情報シートの活用・利用時の注意点は職員が見える様にボードに記入して職員間で共有している。
②利用開始前には見学や体験利用を行ったり、相談時には家族・本人の希望を聞いて意向に沿える様に努めている。
③利用時には全職員が意識して声を掛けたり、他利用者との会話の橋渡しや紹介を行い雰囲気や馴染めるように配慮している。利用回数が少ない内は、施設内外の案内や発行している通信を見て不安が少しでも減るように努めている。
④相談を受けた際には、専門職としてのアドバイスや精神的な不安を聞いている。また言いやすい様に職員側からも積極的に声掛けをするように配慮している。連絡帳に利用時の状況やバイタルを記入し、自宅での気付きも書いて頂き情報の共有をしている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ②他事業所や病院からの紹介だけでなく、直接の問い合わせや介護保険サービス利用が初めてのケースもある。遠方や同居してない家族は初期の聞き取りの段階で、本人の日々の生活状況や情報を家族が把握していない事があり情報が得にくい。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

家族の了解を得て、本人に関係する方や施設(民生委員・薬局・病院・地域包括支援センター・相談員・ケアマネジャー)から本人の情報を頂く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年 11月 21日 (17:00~18:45)

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

メンバー 村岡・松島・木下・廣田・戸田・山縣・川村・福田
中村・有村・伊賀・藤本・吉村・市丸・高盛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	10人	人	15人

前回の改善計画	<p>当日のリーダーが出勤職員の担当利用者を決める。 担当制にする事で、職員が利用者に関わる時間を意識して持てるようになる。 他の職員も互いに声を掛けて協力する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>担当制に対して、取り組む意識が少なかった。 担当制を難しく捉えている職員がいた。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 「本人の目標 (ゴール) 」がわかっていますか?	1人	9人	5人	人	15人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3人	8人	4人	人	15人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1人	8人	6人	人	15人
④ 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3人	6人	6人	人	15人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①個別援助計画を作成し、毎日のチェックシート(フローシート)を活用している。1ヶ月毎にモニタリングを行っている。 本人の心身状態に変化があれば計画の見直しもやっている。 ②個別援助計画に長期・短期の目標を記載している。職員会議で計画の変更時期や、注意点を共有している。日中の伝達事項は伝達簿を活用して情報や対応の共有を行っている。 ③場面ごとに本人が選択し自己決定を促すようにしている。 ④昼のミーティング等にて職員間で情報の共有を図っている。当日出勤していない職員には記録物や伝達簿で共有するようにしている。 ホワイトボードを活用し、注意点を見れる様にしている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>④利用者の介助に係る時間が増えていて個別的に関わる時間が持てない。 また当日の個別対応のための担当を作っているが、当日のリーダーが出勤職員の担当利用者をつけ忘れる事が多い。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>4月～7月 出勤者1人に対して1日1人の利用者担当を当日のリーダーが全体を見て個別に職員へ指示を出す。 8月以降は1日2人以上の担当を配置する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年 11月 21日 (17:00~18:45)

3. 日常生活の支援

メンバー 村岡・松島・木下・廣田・戸田・山縣・川村・福田
中村・有村・伊賀・藤本・吉村・市丸・高盛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	3人	人	15人

前回の改善計画
<p>会話するときに職員は意識して回想法を使って会話をする。 日々の利用時の記録を記載する際に、利用者が話した言葉を文章で記入するようにする。別の職員が読み返した際に、利用者と職員の会話が見えるので共有できる。 業務に追われがちだがセンター方式を見る習慣をつけるように互いに声を掛ける。またはチェック表を用意して全職員が見れる位置に用意する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果
<p>業務中にセンター方式を確認する機会が持ちにくい。 回想法や時事的な会話で出た内容を介護記録に記載しているが、時系列の記録の為パッと見て分かりにくい部分もある。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	8人	7人	人	人	15人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7人	6人	2人	人	15人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2人	13人	人	人	15人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6人	9人	人	人	15人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか?	3人	9人	3人	人	15人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①センター方式を活用し本人の過去の情報や趣味・嗜好などの情報を記入している。 ②本人の出来る力を理解し、出来ない部分を支援している。自宅での寝具や、個別に合わせた入浴介助・食事形態も状態に応じて適切対応している。 ③④送迎時や関わった部分で得た情報・状況をミーティングや記録・伝達簿を使って全職員が確認出来るようにしてる。 朝と昼の午睡後に体温チェックを行い体調の変化には気を配っている。医師や看護師より血圧測定の指示がある利用者には個別でチェックを行っている。排泄や水分・食事量に関しては24時間の健康管理シートで確認できる状況にしている。 ⑤帰宅願望やソワソワした際には、自然な形でトイレ誘導や個別に散策出来るよう対応している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>②入浴・トイレ誘導を行う際に利用者によってはプライドを傷付けてしまう様な声掛けがあり、職員間で対応にズレがある。 (悪い例)「お風呂に行きましょう。」「トイレに行きましょう。」</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・介護記録に本人との会話を記入する。(蛍光マーカーで本人の言葉に印を付けて見やすくする)予測する。 ・本人に納得して頂ける様な声かけを工夫し職員間で共有する。 (良い例)「着替えを頼まれたんです。」「ちょっとこちらに来て頂いても良いですか?」 ・入浴や排泄の介助はデリケートなため誘導の仕方や声掛けも記入し、どういった反応があったかまで記入する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年 11月 21日 (17:00~18:45)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 村岡・松島・木下・廣田・戸田・山縣・川村・福田
中村・有村・伊賀・藤本・吉村・市丸・高盛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	9人	人	15人

前回の改善計画
 家族の了解を得られた方には送迎等で立ち寄った際に、自宅外観の写真を撮らせていただき日々の会話材料にする。地域の風景(公園・山・川 等)写真を用意して回想法も交えて会話する。他の利用者にも会話が広がり、想い出話が広がる。

前回の改善計画に対する取組み結果
 自宅外観の写真は分からない方が多かった。地域の店や神社・風景写真などを用意しレクリエーションや会話の材料とした。地域名や神社・自然については印象に残っている部分もあり会話が広がっているように感じた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	人	9人	6人	人	15人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れぬように支援していますか?	人	12人	3人	人	15人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	人	6人	9人	人	15人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	8人	6人	人	15人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①センター方式・情報シートを活用している。
 ②友人・家族の方への手紙の支援をしている。声を掛けて面会しやすい雰囲気を作っている。理容院に行きたい方には家族へ連絡をして対応をお願いしている。
 ③連絡帳や家族・本人との会話で情報を共有するようにしている。
 ④社の官周辺地域の行事等に参加し、地域住民との交流を図っている。民生委員の関わりのある方には、有事の際に連携できるような体制を構築している。また利用者の中で心配な方があれば地域包括支援センターにも情報を提供し、相談・協働出来るようにしている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

②その人にゆかりのある写真の種類が少なかった。
 本人が住んでいた近くの公園で見える四季折々の木や花の写真・行った事がある馴染みの観光地などの写真があれば良かった。
 人員体制が整わず外食やドライブが出来なかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

外出行事の日は人員体制を整えて事前に希望を確認し、ドライブ・外食に個別対応(1回に2~3人程度)で計画する。外出行事に参加希望のない方には、収集した写真を活用した回想法や情景が浮かぶように雰囲気づくりをする。(会話やレクリエーション)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年 11月 21日 (17:00~18:45)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 村岡・松島・木下・廣田・戸田・山縣・川村・福田
中村・有村・伊賀・藤本・吉村・市丸・高盛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	10人	人	15人

前回の改善計画	当日のリーダーが出勤職員の担当利用者を決める。 担当制にする事で、職員が利用者に関わる時間を意識して持てるようになる。 他の職員も互いに声を掛けて協力する。
前回の改善計画に対する取組み結果	担当制に対して、取り組む意識が少なかった。 担当制を難しく捉えている職員がいた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3人	10人	2人	人	15人
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5人	10人	人	人	15人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5人	10人	人	人	15人
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7人	8人	人	人	15人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①避難訓練では警備会社に立ち会いをして行っている。又、防災についても最近の傾向を交えて講義してもらっている。本体施設との協力体制があり、医療面のバックアップを受けることが可能である。安岡八幡宮の近隣であり季節ごとの行事に参加している。</p> <p>②送迎時間・利用時間・訪問・宿泊等の要望に対して多岐にわたる要望に対応している。</p> <p>③ミーティングや伝達簿等で職員間で共有し、連絡帳に記載し送迎時等で家族に報告している。</p> <p>④来所時にはバイタルチェックを行っている。迎え時に自宅での状態を聞き、連絡帳に記載してある情報と併せて職員間で共有している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>③職員によっては「変化」(例：転倒・食欲不振)に対する記録が当日のみで終わってしまっている事が多い。経過観察の必要な方の記録も行えていないことがある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>介護記録に「変化」があったことについて、当日及び次の利用時も経過を記録する。 当日の状況や状態についてはミーティングを通じて、日中・夜間について共有できる申し送り簿がある。 「変化」について出勤していなかった職員は申し送り簿・介護記録を参照し情報の共有を行う。 (当日のリーダーは書き忘れがないか確認をする)</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年 11月 21日 (17:00~18:45)

6. 連携・協働

メンバー 村岡・松島・木下・廣田・戸田・山縣・川村・福田
中村・有村・伊賀・藤本・吉村・市丸・高盛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	12人	3人	人	人	15人

前回の改善計画

子供会との交流を少なくとも年に1回程度は開催出来るように調整する。
自治会や他の関係会議に管理者と別に1名は参加する。(一回目は管理者と職員との2名で参加出来る様に調整する)

前回の改善計画に対する取組み結果

子供会との交流会を行えた。(6/29)
安岡自治会の福祉委員会(6/22・10/12)と小規模多機能連絡会議(7/11)に管理者と職員が1名ずつ参加した。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	6人	9人	人	人	15人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	8人	7人	人	人	15人
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	10人	5人	人	人	15人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	10人	5人	人	人	15人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①病院のカンファレンスには参加している。定期的な担当者会議を開催している。
②定期的(2ヶ月に1回)に運営推進会議を開催し、メンバーの中に行政・包括職員がいる。
③安岡八幡宮の清掃(月に1回)を地域の住民ボランティアと一緒にしている。
地域の自治会主催の「一日喫茶」にも少数が定期的に参加している。
④安岡町の子供会(父兄も含む)との交流会が継続して出来ている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

③地域の自治会においても事業所のアピールが充分出来ていない。自治会以外でのアピールする機会・場が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

安岡自治会の一日喫茶で事業所紹介をする機会を頂く。(10分程度)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年 11月 21日 (17:00~18:45)

7. 運営

メンバー 村岡・松島・木下・廣田・戸田・山縣・川村・福田
中村・有村・伊賀・藤本・吉村・市丸・高盛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	9人	3人	人	15人

前回の改善計画	<p>自治会の回覧にパンフレットを入れさせてもらう。 地域の高齢者福祉関係で、お困りの事があれば相談できる窓口となり得る事業所であると伝えていく。 (秋祭りに出店する際にパンフレットを置いておいたり、地域で置かせて頂ける所にパンフレットを置かせて頂く。)</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>パンフレットを回覧させて頂く機会を設けた。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	人	12人	3人	人	15人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6人	9人	人	人	15人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6人	9人	人	人	15人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	5人	10人	人	人	15人

できている点	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <p>①職員会議を通じて職員の意見を吸い上げている。管理者は法人本部の主任会議や給食会議に参加し、利用者の声や事業所の現状について発言できる場がある。 ③年に2回の避難訓練には地域の方に参加して頂いている。地域の特性を含めた助言も頂いている。 運営推進会議に、地域の自治会長・民生委員・福祉委員に参加して頂き地域の行事案内や意見を頂いている。その中で学校や子供会との交流も提案して頂き実現した。 ④地域の福祉委員に職員が担当しており会議にも参加している。地域行事の「案山子コンクール」「一日喫茶」では毎回ご招待頂き参加させて頂いている。秋祭りには事業所も参加する事が分かる様なパンフレットを作成し自治会で回覧して頂いた。</p>
--------	---

できていない点	<p>200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <p>④地域住民の方に当事業所の存在や、交流できる事が伝えきれていない。 安岡自治会の一日喫茶や福祉委員会でも事業所の事は、お知らせ頂いているが周知までは出来てないと思われる。</p>
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>安岡自治会の一日喫茶で事業所紹介をする機会を頂く。(10分程度) 差し障りのないパンフレットを自治会の回覧に入れさせて頂く。(年に2回程度)</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年 11月 21日 (17:00~18:45)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 村岡・松島・木下・廣田・戸田・山縣・川村・福田
中村・有村・伊賀・藤本・吉村・市丸・高盛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	5人	10人	人	人	15人

前回の改善計画
法人内研修 (一か月に1回) に3人/年間は参加する。 外部研修に2人以上参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果
法人内の研修に参加した。 認知症実践者研修 1名。認知症実践リーダー研修 1名。リスクマネジメント研修 1名。 認知症ケア・ターミナルケア研修 1名。防災醸成研修 1名。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	15人	人	人	人	15人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できて いますか	4人	11人	人	人	15人
③ 地域連絡会に参加していますか	5人	3人	5人	2人	15人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	7人	5人	3人	人	15人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①法人が開催している研修発表会に参加している。毎月勉強会を行っている。 ②認知症実践者研修・リーダー研修に参加。 ③地域ケア会議に参加ある。(1件) ④法人で毎月開かれている事故対策委員会に担当者が参加しており、職員会議で事例を紹介している。 リスクマネジメントについて勉強会を行っている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
②外部研修に参加あるが、参加職員は万遍なく参加するには至っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
令和元年度に外部研修へ参加してない職員を対象に、2人以上参加出来る様に管理者が年度初めに計画を立てる。 (参加可能な人員体制が取れば随時参加を促す)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 1年 11月 21日 (17:00~18:45)
------------------	-----	-----------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	村岡・松島・木下・廣田・戸田・山縣・川村・福田 中村・有村・伊賀・藤本・吉村・市丸・高盛
--------------	------	---

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	9人	6人	人	人	15人

前回の改善計画	事業所内での接遇・身体拘束・虐待についての研修を行う。 ミーティングを利用者の近くで行う場合には、その方と特定するような言い方や人名が出ないようにする。 (個人名が出る場合には当日の利用者名が書かれた健康チェック表を使う。)
前回の改善計画に対する取組み結果	事業所内での接遇・身体拘束・虐待についての研修を行った。 ミーティング等で個人名が他の方に聞こえそうな時や本人が近くに居る場合、特に気を配っている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 身体拘束をしていない	10人	5人	人	人	15人
② 虐待は行われていない	12人	3人	人	人	15人
③ プライバシーが守られている	10人	5人	人	人	15人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	人	人	人	人	人
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	11人	4人	人	人	15人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②③身体拘束・虐待やプライバシーについて事業所で勉強会の担当が年間研修計画を立てて、職員が講師となり取り組んでいる。 ⑤個人のファイルなどは見学時や面会者には見えないように管理している。 広報誌(通信)や個人情報については契約時等に説明を行い了解を得たうえで掲載するようにしている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
①分かっているが認識が甘くなる時がある。繰り返しの訴えや危険性を伴う動作が起きそうな場面では、職員が利用者に対してスピーチロックする場面もある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事業所内での接遇・身体拘束・虐待についての研修を行う。 外部研修(接遇や身体拘束・虐待)に1人は参加する。 現場職員同士の注意喚起を行い、職員間での声掛けの仕方・考え方を統一する。	